

2023 年 12 月 12 日

BMW X1 が「RJC インポートカーオブザイヤー」を受賞

日本カー・オブ・ザ・イヤー実行委員会主催の 2023-2024 インポート・カー・オブ・ザ・イヤーの受賞とあわせ、輸入車部門の 2 冠を達成

NPO 法人日本自動車研究者ジャーナリスト会議（会長: 飯塚昭三）主催の 2024 年次 RJC カーオブザイヤーにおいて、BMW X1 は、一次選考において、輸入車の上位 6 モデルとなる「6 ベスト」の栄冠に輝くと共に、輸入車における最優秀モデルとなる「2024 年次 RJC インポートカーオブザイヤー」の栄冠に輝き、本日、表彰式が行われた。

BMW X1 は、武骨な SUV とは明確な一線を画す、オンロード走行性能を高めた SAV という革新的なコンセプトを持つモデルの 1 つであり、他の BMW X モデル同様に、様々な特長を備えながら、特に、高いアイ・ポイントがドライブ時に安心感をもたらすセミ・コマンド・シート・ポジション、開放感のあるインテリア・スペース、多彩な収納機能、自由自在にアレンジ可能なリア・シートなど、アクティブなライフスタイルにも柔軟に対応する使い勝手の良さと、BMW ならではの俊敏で爽快な走りを兼ね備えた、プレミアム・スモール・コンパクト・セグメント唯一の SAV である。現行モデルの BMW X1 は、誕生から第三世代目に進化しており、外装、内装共に、どの角度から見ても力強くもモダンで、シンプルながらも洗練された印象を与えている。BMW カーブド・ディスプレイの採用や、iDrive コントローラーの廃止など、ユーザー・インターフェースにおいても、大幅なデジタル化が行なわれている。さらに、BMW スモール・コンパクト・セグメント初の電気自動車 BMW iX1（アイエックスワン）を、ラインアップしている。

今回の受賞理由は、以下の通りである。

「独自のコンセプトである SAV のエントリーモデルながら、BMW らしいモダンな内外装に最先端のドライビングアシストやユーザー・インターフェースを採用。日本でも扱いやすいボディサイズに加え、ガソリン、ディーゼル、BEV という 3 種類のパワートレインを用意、それぞれの完成度の高さを評価した。」

また、BMW X1 は、一般社団法人「日本カー・オブ・ザ・イヤー」実行委員会（実行委員長: 加藤哲也）主催の 2023-2024 日本カー・オブ・ザ・イヤーにおいても、一次選考において、上位 10 モデルとなる「10 ベスト・カー」の栄冠に輝くと共に、輸入車における最優秀モデルとなる「2023-2024 インポート・カー・オブ・ザ・イヤー」を受賞している。

これにより、BMW X1 は、輸入車部門において 2 冠を達成した。

BMW グループにおける RJC インポートカーオブザイヤー過去の受賞歴

- 1992 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW 3 シリーズ
- 1999 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW 3 シリーズ
- 2013 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW 3 シリーズ
- 2016 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: MINI クラブマン

- 2019 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW X2
- 2020 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW 3 シリーズ
- 2021 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW 2 シリーズ グラン クーペ
- 2022 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW 4 シリーズ
- 2023 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW 2 シリーズ アクティブ ツアラー
- 2024 年次 RJC インポートカーオブザイヤー: BMW X1

本件に関する読者および視聴者からのお問い合わせ先:

BMW カスタマー・インタラクション・センター

フリーダイヤル 0120-269-437

受付時間: 平日 9:00-19:00、土日祝 9:00-18:00

BMW ウェブサイト: <http://www.bmw.co.jp>